

平成29年度 定期総会 議案書

日時 平成29年6月7日（水）
16時15分～

場所 ホテルグリーンタワー幕張



（公財）日本電信電話ユーザ協会
千葉・市原・東金地区協会

■ 総会議決事項

- (1) 第一号議案 平成28年度の事業報告について
- ・報告1 会員数の状況について・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 1
 - ・報告2 ICTセミナーについて・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 2
 - ・報告3 テレコミュニケーション教育研修活動について・・・・ P.3~P.4
 - ・報告4 情報通信施設見学会について・・・・・・・・・・・・ P. 5
- (2) 第二号議案 平成28年度収支報告について・・・・・・・・ P. 6
- (3) 第三号議案 平成28年度監査報告について・・・・・・・・ P. 7
- (4) 第四号議案 平成29年度事業計画(案)について・・・・・・・・ P. 8~P.10
- ・ <参考> 平成29年度電話対応コンクール
 - 千葉県大会について・・・・・・・・・・・・・・・・ P.11
 - 全国大会について・・・・・・・・・・・・・・・・ P.11
- (5) 第五号議案 平成29年度収支予算(案)について・・・・・・・・ P.12
- (6) 第六号議案 地区役員等(案)について・・・・・・・・・・・・・・・・ P.13
- (7) その他 平成28年度地区協会表彰について・・・・・・・・ P.14

(注) 本議案書に掲載しております「個人名・企業名」につきましては、
“順不同・敬称略”とさせていただきます。

平成28年度事業報告について(1/5)

会員数状況等について

【1】千葉支部会員状況の推移

	平成27年度 末会員数	平成28年度				
		入会数	退会数	純増数	会員数	会員数 前年比
千葉・市原・東金	492	8	43	▲35	457	▲7.1%
成田・佐倉	105	2	8	▲6	99	▲5.7%
茂原・夷隅	123	-	6	▲6	117	▲4.8%
市川・浦安行徳	188	1	10	▲9	179	▲4.7%
船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井	254	15	24	▲9	245	▲3.5%
柏・流山・我孫子・沼南	150	2	13	▲11	139	▲7.3%
野田・関宿	84	1	8	▲7	77	▲8.3%
松戸	121	1	14	▲13	108	▲10.7%
木更津・館山・鴨川	278	1	12	▲11	267	▲3.9%
銚子・香取・旭・匝瑳	178	1	10	▲9	169	▲5.0%
合 計	1,973	32	148	▲116	1,857	▲5.8%

【2】参考

(1)首都圏支部の会員状況の推移

支部名	H27年度	H28年度	前年度増減	前年度比
千葉	1,973	1,857	▲116	▲5.8%
茨城	1,794	1,705	▲89	▲5.0%
東京	4,426	3,992	▲434	▲9.8%
群馬	2,863	2,637	▲226	▲7.9%
神奈川	1,931	1,800	▲131	▲6.8%
栃木	1,722	1,597	▲125	▲7.3%
埼玉	1,601	1,518	▲83	▲5.2%
山梨	1,384	1,305	▲79	▲5.7%

(2)入会理由分析結果

	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子	合計	割合
取引先・知人等の 協会外からの 紹介	7	-	-	1	14	1	1	1	1	-	26	81.2%
セミナー・研修 会等への参加	1	1	-	-	1	-	-	-	-	1	4	12.5%
コンクール等各 種競技会への参 加	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	6.3%
合 計	8	2	-	1	15	2	1	1	1	1	32	100%

(3)退会理由分析結果

	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子	合計	割合
経費節減等会社の経営判断	19	2	1	1	9	2	7	5	3	6	55	37.2%
会社又は事業所の 統廃合・倒産等	8	1	2	2	3	5	-	2	6	-	29	19.6%
割引特典の利用中止	8	2	2	4	4	1	-	3	3	1	28	18.9%
協会事業に魅力が無い	6	1	-	1	5	3	1	3	-	1	21	14.2%
会費未納による協会判断	2	2	1	2	3	1	-	1	-	2	14	9.5%
他協会へ移転	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	0.7%
合 計	43	8	6	10	24	13	8	14	12	10	148	100.0%

平成28年度事業報告について(2/5)

ICTセミナー実施状況について

【1】新春セミナー実施状況

(1)支部主催

項目	実施月日	会場及び実施概要	区分	総数	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子	非会員
新春セミナー	H29.2.9	・利根リゾート-幕張 第一部 講師：千葉県警察本部 テーマ：「インターネット利用に関わるリスク」	事業所	201	57	5	6	10	24	4	1	5	8	7	74
		第二部 講師：青山学院大学陸上部監督 原晋氏 テーマ：「逆転のミッド～箱根駅伝もビジネスも一緒です」	人数	371	129	11	10	17	40	5	1	5	13	12	128

(2)各地区協会主催

事業項目	実施概要	参加者数()内は事業所数		
		H27年度実績	H28年度実績	増減
銚子地区 2月1日(水)	実施会場：銚子商工会議所大ホール ※銚子商工会議所主催 講師：寺島 実郎 氏 「変貌するIT社会-事業と日本」	134	161	27
木更津地区 2月8日(水)	実施会場：かずさカデミナル 第一部 講師：NTT東日本-南関東 木更津営業支店長 井手 一幸氏 「企業におけるICTリスクについて」 第二部 講師：東京新聞・中日新聞論説副主幹 長谷川 幸洋 氏 「激動する世界～日本の針路を考える」	115 (42)	101 (41)	▲14 (▲1)
東葛地区 ・3/17(金) ・3/22(水) ・3/28(火)	H28年度については、各地区協会別に「サイバー攻撃に備える情報セキュリティセミナー」を開催した。	64 (23)	103 (79)	39 (56)
合 計		449 (134)	738 (321)	289 (187)

【2】ICTセミナー実施状況

実施項目	実施概要	参加者数 ()内は事業所数	
		H27年度実績	H28年度実績
情報セキュリティ対策セミナー	(1)一部 ・講師：千葉県警察本部生活安全部 サイバー犯罪対策課 テーマ：「インターネット利用に関するリスク」 (2)二部 NTT東日本-南関東様よりセキュリティ商材の説明 他	<マイケル>-対策セミナー ・6/25： <u>97名(71)</u> ・9/29： <u>61名(46)</u> <u>158名(117)</u>	<サイバー>-攻撃に備える情報セキュリティセミナー ・1/24茂原地区 14名(14) ・1/25木更津地区 50名(32) ・2/7館山地区 42名(39) ・3/17柏地区 25名(22) ・3/22松戸地区 42名(30) ・3/28野田地区 20名(10) <u>193名(147)</u>

平成28年度事業報告について(3/5)

テレコミュニケーション教育研修活動

【1】電話対応コンクール（問題解説研修～千葉県大会まで）

研修日	研修名	区別	合計	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子
問題解説研修	5/24、25 6/3、8 4回	事業所	59	18	5	3	8	4	6	2	8	2	3
		人数	177	48	7	10	32	24	22	2	23	2	7
強化研修	6/29～7/20 計15回	事業所	84	27	4	2	20	10	7	1	9	2	2
		人数	189	53	7	10	45	23	22	1	22	2	4
地区大会（対応音声収録）	7/21～8/9	事業所	47	12	5	2	5	6	5	2	4	3	3
		人数	189	38	13	10	39	31	23	10	17	3	5
地区大会（対応音声審査）	9/1	事業所	47	12	5	2	5	6	5	2	4	3	3
		人数	189	38	13	10	39	31	23	10	17	3	5
県大会前特別研修	9/13～26 (5回)	事業所	37	6	3	1	7	4	7	2	3	2	2
		人数	50	13	3	3	9	4	7	3	3	2	3
千葉県大会	10/9	事業所	31	6	2	1	3	4	5	2	3	3	2
		人数	51	13	3	3	9	4	7	3	3	3	3

【2】電話対応コンクール千葉県大会結果

＜千葉県大会入賞者一覧＞



平成28年10月9日(於：千葉県文化会館)

優勝	関本 由美子	キヤノンカスタマーサポート株式会社
準優勝	荻野 奈津美	キヤノンシステムアンドサポート株式会社
優秀賞	増井 佳奈美	株式会社ホテルオークラ東京ベイ
優秀賞	平井 泉	株式会社ホテルオークラ東京ベイ
優秀賞	山口 夏子	ヤマト運輸株式会社 船橋主管支店
優秀賞	熊崎 佑也	キヤノンカスタマーサポート株式会社
優秀賞	山田 哲也	ヤマト運輸株式会社 柏事業所
優秀賞	大坪 由紀子	佐川急便株式会社 千葉北営業所
優秀賞	酒井 理江	ヤマト運輸株式会社 船橋事業所
優秀賞	飯野 由紀乃	キヤノンシステムアンドサポート株式会社

【3】第55回電話対応コンクール全国大会出場

事業所名	出場者名	地区協会名
キヤノンカスタマーサポート株式会社	関本 由美子	千葉・市原・東金地区

平成28年度事業報告について(4/5)

【4】ビジネスマナー等研修参加状況

区分	研修区分	実施概要	実施回数、参加者数 ()内は事業所数		
			H27年度 実績	H28年度 実績	増減
継続	ビジネスマナー・	新人向け、 基本接遇マナーと電話対応マナー、グループ ワーク・ロールプレイ	26回 685名 (286)	22回 674名 (246)	▲4回 ▲11名 (▲40)
	クレーム対応研修	中堅社員向け クレーム電話対応の心構え、クレーム対応の言葉 使い、グループワーク・ロールプレイ	5回 107名 (70)	6回 134名 (71)	1回 27名 (1)
	コーチングコミュニケー ション	中堅社員、もしくは指導者 スタッフの能力と自発性を引き出すコチ ング	2回 69名 (46)	2回 63名 (31)	0回 ▲6名 (▲15)
	ビジネスマナーレベル アップ	マナーの習得 美しいお辞儀、感じのより挨拶 ロールプレイ	2回 44名 (32)	2回 57名 (25)	0回 13名 (▲7)
	接客・接遇マナー	お迎えとお見送りの心構え、ホ イット 恥をかかない大切なマナー(水引・熨斗)	2回 80名 (45)	2回 59名 (39)	0回 ▲21 (▲6)
	英語電話対応	初級編 英語による、電話対応の基本マ ナー(指名電話、道案内他)	1回 26名 (12)	0	▲1回 ▲26名 (▲12)
合 計			1011名 (491)	987名 (412)	▲24名 (▲79)

【5】地区協会別コミュニケーション研修参加状況

研修名称	区別	合計	千 葉	成 田	茂 原	市 川	船 橋	柏	野 田	松 戸	木 更 津	銚 子	非 会 員
ビジネスマナー	事業所	246	47	6	13	16	13	44	43	7	39	12	6
	人数	674	74	9	26	30	28	75	113	17	273	22	7
クレーム電話対応	事業所	71	15	5	5	5	16	5	2	2	10	5	1
	人数	134	19	12	8	12	30	10	3	5	23	11	1
コーチングコミュニケー ション	事業所	31	13	3	1	4	4	3	-	-	1	2	-
	人数	63	23	6	2	6	8	14	-	-	1	3	-
ビジネスマナーレベルアッ プ	事業所	25	10	2	-	3	3	1	-	1	5	-	-
	人数	57	20	3	-	11	7	2	-	3	11	-	-
接客・接遇マナー	事業所	39	12	5	1	4	5	2	-	1	3	1	5
	人数	59	17	9	1	4	8	5	-	1	6	2	6
合 計	事業所	412	97	21	20	32	41	55	45	11	58	20	12
	人数	987	153	39	37	63	81	106	116	26	314	38	14

平成28年度事業報告について(5/5)

情報通信施設見学会について

地区協会	実施月日	見学場所	参加者数(人)			特記事項
			H27年度実績	H28年度実績	増減	
千葉・市原・東金	2017/1/11	・品川ヨールム ・東武カイトリ-	78	42	▲ 36	参加者数減によりバス1台に変更
成田・佐倉	2017/1/27	・品川ヨールム ・劇団四季	37	40 (21)	3	千葉地区と合同実施 ()内は千葉地区協会からの参加者数
茂原・夷隅	2017/3/8	・NTT-ICC ・新橋演舞場	36	42 (22)	6	千葉地区と合同実施 ()内は千葉地区協会からの参加者数
市川・浦安行徳	2017/2/6	・NTT武蔵野研究開発センター ・横須賀軍港めぐり	11	33 ①市川 17	▲ 10	H28年度から合同実施したが、市川地区：増 船橋地区：減となった
船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井	2017/2/6	・NTT武蔵野研究開発センター ・横須賀軍港めぐり	32	16		
柏・流山・我孫子・沼南	2017/1/25	・品川ヨールム ・劇団四季	40	25	▲ 15	参加者減 松戸地区と合同実施
野田・関宿	2016/11/11	・品川ヨールム ・新橋演舞場	23	23	0	—
松戸	2017/1/25	・品川ヨールム ・劇団四季	35	35	0	柏地区と合同実施
木更津・館山・鴨川	2016/11/29	・筑波研究開発センター ・筑波宇宙センター	73	48	▲ 25	参加者減
銚子・香取・旭・匝瑳	2016/11/16	・品川ヨールム ・新橋演舞場	59	73	14	—
全地区合計			424	361	▲ 63	—

平成28年度収支報告について

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

(単位：円)

【収入の部】

項目	①H28年度 予算額	②H28年度 決算額	②-①= 増減額	備 考
会員受取会費	2,772,000	2,826,000	54,000	・過年度未納分も回収できた
事業収入	120,000	108,784	▲ 11,216	・非会員のセミナー参加（有料）の減
雑収入	700	23	▲ 677	・預金利息
繰越資産	2,624,274	2,624,274	0	—
A. 収入合計	5,516,974	5,559,081	42,107	—

【支出の部】

区分	項目	①H28年度 予算額	②H28年度 決算額	②-①= 増減額	備 考
事業費	電話対応競技会	375,000	200,172	▲ 174,828	・参加者の減
	セミナー費等	1,000,000	255,867	▲ 744,133	・NTT東日本、千葉県警察、商工会議所の協力により削減できた
	施設見学会費	950,000	669,880	▲ 280,120	・参加者の減（バス2台見込んだが、1台で実施）
	組織強化費/訓練費	30,000	2,723	▲ 27,277	・一部の旅費のみ計上（ほとんどが、各事業科目で計上）
	B. 小 計	2,355,000	1,128,642	▲ 1,226,358	—
管理費	会 議 費	430,000	447,740	17,740	—
	諸 経 費	250,000	325,317	75,317	・備品費の増(ノートPC、他デジカメ部品等購入)
	減価償却費	87,000	120,086	33,086	・ノートPCを2台購入、てるコーチ1台購入による増
	C. 小 計	767,000	893,143	126,143	—
	D. 表彰費	30,000	-	▲ 30,000	・該当無し
内部取引	上部費	450,000	442,096	▲ 7,904	—
	法人税等分担費	19,000	17,456	▲ 1,544	—
	消費税分担費	210,000	176,525	▲ 33,475	・本部からの通知額減
	E. 小 計	679,000	636,077	▲ 42,923	—
	F費用合計=B+C+D+E	3,831,000	2,657,862	▲ 1,173,138	—
	G繰越資産=A-F	1,685,974	2,901,219	1,215,245	—

平成28年度監査報告について

監査報告書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会千葉・市原・東金地区協会会則第12条4項に基づき、平成28年度（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の公益財団法人日本電信電話ユーザ協会千葉支部の財務状況について、出納簿・証拠書類・預金通帳、現金等を照合した結果、適正かつ正確であることを認めました。

また、業務についても適正に執行されていると認めましたので、本書をもってご報告いたします。

以上

平成29年 5月 17日

千葉・市原・東金地区協会監事 榊原 義久

(市原商工会議所 会頭)

代理 外山 洋子 印

(市原商工会議所 専務理事)

平成29年 5月 18日

千葉・市原・東金地区協会監事 中村 秀朗

(協同組合東金ショッピングセンター 理事長)

代理 中村 秀隆 印

(協同組合東金ショッピングセンター 常務理事 事務局長)

平成29年度の事業計画(案)について (1/3)

■基本方針

- (1) ICT活用推進事業については、会員及び情報通信サービス利用者のニーズに応える新たなコンテンツを盛り込む等、内容を充実させ、セミナー、情報媒体等を通じて情報発信を行います。
- (2) テレコミュニケーション教育事業については、各事業内容を一層充実させるとともに、より多くの方に活用いただけるよう参加者の拡大に取り組みます。
- (3) 新規会員入会促進に向け新たな会員特典を提供するとともに、協会事業紹介ツールを活用した事業紹介活動の充実を図ります。
- (4) 各事業運営の推進にあたっては、地域事業推進部を中心に優良事例の水平展開、情報の共有、相互支援等を行い、業務の効率化、標準化を図っていきます。

具体的な取り組み

1、
ICT活
用促進事
業

[新規施策]

- (1) 本部施策の会員様向け「e-ラーニングの導入」や「セミナー動画の配信」に合わせ、支部のHPから本部HPへのリンク設定により教育教材の導入・充実を図る
- (2) 各種団体と連携したICT情報の提供を検討する(クラウド協議会、IPA、NTTタウンズ等)

[継続施策]

- NTT東日本本社、協会本部が作成したコンテンツ等を活用しセミナーを開催する。
- (1) 支部、地区協会の理事会・総会においてNTT東日本-南関東 千葉事業部様と連携して ミニセミナーを開催する。 (①情報セキュリティ②クラウド③企業Wi-fi等をテーマとして開催する。)
- (2) NTT東日本-南関東、千葉県警察本部セキュリティ犯罪対策課の主催セミナーへの協賛継続により、協会会員様への情報提供機会を拡大していく。
- (3) 商工会議所等との連携強化による、商工会議所会員様と協会会員様に向けたICTの効果的活用を目指した、提案セミナーを開催する。

2、
テレコ
ミュニ
ケーショ
ン教育事
業

[新規施策]

- 契約講師から提案のあった、ビジネスマナー系の新規研修等を取り入れて行く。
(試行実施により、次年度継続の可否を検討する ①アンガーマネジメント ②アクティブリスニング ③ビジネスコミュニケーション研修 ④アクティブブレインプログラム)

[継続施策]

- 参加者拡大に向けた周知広報活動を積極的に展開
- (1) テレコムフォーラムへの同梱周知、千葉支部HPへ掲載、を実施し、申込状況の日々管理を行いながら、iファクス会員様一斉ファクス等でタイムリーなPR活動を強化する。
- (2) 電話対応コンクール参加事業所・参加者拡大
 - ・問題解説研修の地区別開催を継続して、参加者増を図る。
 - ・電話対応コンクール参加目標 15事業所・40名で取り組む。
- (3) コミュニケーション研修について、募集人員を絞り込み受講者全員参加型の研修を継続して、質の向上に取り組む。
- (4) 電話技能検定受験者拡大の取組み
電話技能検定案内をテレコムフォーラムへ同梱、iファクスでの会員様周知及び実施機関との営業連携を実施して受験者拡大を行う。

平成29年度の事業計画(案)について (2/3)

	具体的な取り組み
<p>3. 会員の サービスの 充実</p>	<p>【新規施策】 <u>(1) 標的型攻撃メール対応訓練を訴求した、会員化勧奨及び退会抑止ツールとして活用する。</u> <u>(2) 役員様へ新規会員ご紹介の協力依頼を行っていく。</u> (3) 各種研修・セミナーにおいて、非会員でも初回参加体験・見学等無料キャンペーンの実施 (4) 本部施策の会員様向け「e-ラーニングの導入」や「セミナー動画などの配信」に合わせ、支部のHPから本部HPへのリンク設定により教育教材の導入・充実を図る。</p> <p>【継続施策】 ■利活用促進のため最新情報発信 (1) 毎月発行する「テレコムフォーラム誌」資料同梱発送の継続実施 ・研修やイベントの参加募集案内 ・新規特典含めた会員特典の紹介 ・協会事業の紹介 (2) 千葉支部HP・メルマガ等を活用して、研修やイベント開催案内を掲載し、タイムリーな情報発信を継続実施する。 ■会員拡大 (1) NTT東日本ー南関東千葉事業部様へ継続して会員獲得の協力を依頼していく。 (2) 各種イベント開催時における、協会パンフレットや事業紹介等のチラシ配布 等</p>
<p>4. 業務フ ロー標準 化・効率 化推進</p>	<p>継続して、次の2点について実施する。</p> <p>(1) 現預金管理の適正運用を継続し、月次チェックの徹底によりコンプライアンスを確保していく。 (2) 「業務運営体制の見直し」の検証を通じた、次のステップに向けたP・D・C・Aスパイラルの実施。</p>

平成29年度電話対応コンクールについて

■千葉県大会(案)

- 1、開催日 平成29年10月19日(木)
- 2、開催場所 千葉市内
- 3、スケジュール
開会式 9:30~ 競技 10:10~
表彰式 17:00~ 懇親会 18:30~
- 4、後援(予定)
千葉県
株式会社千葉日報社
一般社団法人千葉県商工会議所連合会
千葉県商工会連合会
東日本電信電話株式会社千葉事業部
- 5、表彰
・優勝 (1)・準優勝 (1)・優秀賞 (8) 計10名

■全国大会

- 1、開催日 平成29年11月17日(金)
- 2、開催場所 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
(新潟市)
- 3、スケジュール(予定)
開会式 9:30~ 競技 10:10~
表彰式 17:00~ 懇親会 18:30~
- 4、後援
総務省 新潟県 新潟市 公益財団法人新潟
観光コンベンション協会
日本商工会議所 全国商工会連合会
一般社団法人電気通信事業者協会
一般社団法人日本コールセンター協会
公益財団法人企業情報化協会
東日本電信電話株式会社
西日本電信電話株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社



平成29年度収支予算(案)について

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

(単位：円)

【収入の部】

項目	①H28年度 決算額	②H29年度 予算額	②-① 増減額	備 考
会員受取会費	2,826,000	2,862,000	36,000	H28年度末会員数(457)へ努力目標を加えて算出
事業収入	108,784	70,000	▲ 38,784	情報通信施設見学会の実施内容見直しによる減
雑収入	23	50	27	—
繰越資産	2,624,274	2,901,219	276,945	—
A. 収入合計	5,559,081	5,833,269	274,188	—

【支出の部】

区分	項目	①H28年度 決算額	②H29年度 予算額	②-① 増減額	備 考
事業費	電話対応競技会	200,172	375,000	174,828	参加者増、スタッフ人件費等を見込む
	セミナー費等	255,867	1,300,000	1,044,133	・ICTセミナー等の実施増、スタッフ人件費等を見込む
	施設見学会費	669,880	670,000	120	・継続して、成田地区合同、茂原地区合同も実施する
	組織強化費/訓練費	2,723	3,000	277	—
	B. 小 計	1,128,642	2,348,000	1,219,358	—
管理費	会 議 費	447,740	450,000	2,260	—
	諸 経 費	325,317	330,000	4,683	—
	減価償却費	120,086	120,086	0	—
	C. 小 計	893,143	900,086	6,943	—
D. 表彰費		-	30,000	30,000	前年同様、1名分を見込む
内部取引	上部費	442,096	443,000	904	—
	法人税等分担費	17,456	18,000	544	—
	消費税分担費	176,525	180,000	3,475	—
	E. 小 計	636,077	641,000	4,923	—
F費用合計= B+C+D+E		2,657,862	3,919,086	1,261,224	—
G繰越資産=A-F		2,901,219	1,914,183	▲ 987,036	—

地区役員等(案)について

(平成29年度役員体制)

会職	氏名	事業所等名	役職
会長	青柳 俊一	株式会社千葉興業銀行	取締役頭取
副会長	木原 稔	千葉商工会議所	専務理事
副会長	小出 譲治	市原市	市長
副会長	志賀 直温	東金市	市長
理事※	小野 雅康	株式会社千葉銀行	経営管理部部長
理事	中村 正博	一般財団法人千葉県農業会館	理事長
理事※	藤崎 一男	株式会社京葉銀行	執行役員総務部長
理事	上出 賢治	千葉日産自動車株式会社	取締役社長
理事※	保坂 斎夫	日本通運株式会社 千葉支店	千葉支店長
理事	岩田 利雄	千葉県市町村総合事務組合	組合長
理事	高瀬 太	宇部興産株式会社 千葉石油化学工場	工場長
理事	地引 佳夫	三陽メディア株式会社	代表取締役社長
理事	川島 学	株式会社相互	代表取締役社長
理事※	阿部 將起	JNC石油化学株式会社 市原製造所	代表取締役専務市原製造所長
理事	平田 雅治	古河電気工業株式会社 千葉事業所	所長
理事	後藤 浩二	コスモ石油株式会社 千葉製油所	常務執行役員所長
理事	大矢 吉明	九十九里町	町長
理事	椎名 千収	山武市	市長
理事	秋庭 久夫	JA山武郡市	代表理事 組合長
理事※	小川 秀二	東金商工会議所	会頭
理事	金坂 昌典	大網白里市	市長
監事	榊原 義久	市原商工会議所	会頭
監事	中村 秀朗	協同組合東金ショッピングセンター	理事長
顧問	外口 宏	株式会社NTT東日本ー南関東	千葉営業担当部長

※は、新しく役員に就任した方

平成28年度電話対応コンクール入賞者表彰について

平成28年度電話対応コンクール千葉・市原・東金地区大会成績優良者

平成28年度電話対応コンクール千葉・市原・東金地区大会において優秀な成績を収め、千葉県大会へ出場された13名に対して、表彰いたします。

事業所名	出場者名
株式会社NTT東日本ー南関東 サービスサポート部	南 陽子
株式会社NTT東日本ー南関東 サービスサポート部	大川 悠
株式会社NTT東日本ー南関東 サービスサポート部	磯部 祐子
キャノンカスタマーサポート株式会社	熊崎 佑也
キャノンカスタマーサポート株式会社	関本 由美子
キャノンカスタマーサポート株式会社	相馬 悠子
キャノンシステムアンドサポート株式会社 東日本カスタマーセンター	竹内 弘子
キャノンシステムアンドサポート株式会社 東日本カスタマーセンター	飯野 由紀乃
キャノンシステムアンドサポート株式会社 東日本カスタマーセンター	荻野 奈津美
キャノンシステムアンドサポート株式会社 カスタマーセンター統括本部	村上 勉
キャノンシステムアンドサポート株式会社 カスタマーセンター統括本部	水木 有希
キャノンシステムアンドサポート株式会社 カスタマーセンター統括本部	中村 稚子
佐川急便株式会社 千葉北営業所	大坪 由紀子